

NEWS & TOPICS



大山祇神社にて自然を崇拜

第5回「草木をまとして山のかみさま」

自然とのつながりを感じる機会を現代に作りたい。自分たちの中にも、「かみさま」はいるということを伝えたい。そのような思いから始まった「草木をまとして山のかみさま」は6月23日に大山祇神社周辺で開催され、今回で5回目となりました。

埼玉女子短期大学の学生を含む12人の参加者は草木の衣装を身にまとい、自然を体感しながら、参道を練り歩きました。

練り歩いた先にある、大山祇神社神楽殿では、大山祇神社にまつわる神話の舞が表現・披露され、12人の参加者はもとより、多くの観覧者が幻想的な舞を楽しみました。

その後は、誰でも気軽に山のかみさまの気分を味わうことができる「草木をまとして体験ブース」も開かれました。希望者は自分で選んだ草木や花と衣装をスタッフに仕立ててもらい、それを身にまとうことで自然の雰囲気を感じ、また、記念に写真撮影を楽しむなど、貴重な体験に胸を躍らせていました。